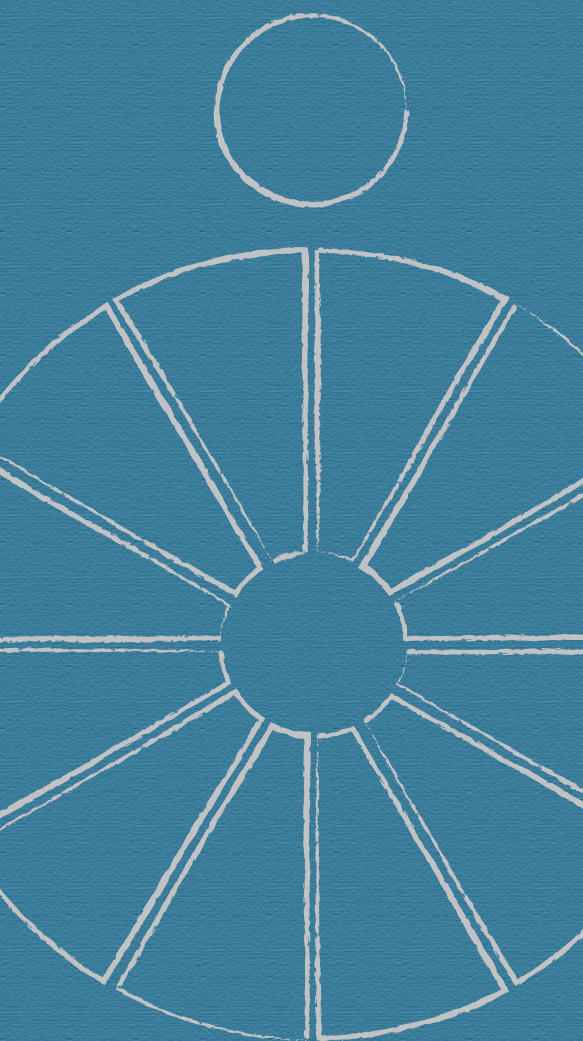




内定者の声

令和 2 年度版 文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY
2020

はじめに

令和 2 年度版 文部科学省 内定者の声に興味を持っていただき、ありがとうございます。この内定者の声は、文部科学省に興味を持っていただいた皆さんに、文部科学省やその内定者のことをより深く知っていただくため、令和 2 年度総合職内定者を中心に作成されたものです。

文部科学省の所掌する領域は「教育、科学技術・学術、スポーツ、文化」と広範で、年々その課題は複雑化・多様化しています。その中で、私たち内定者も、様々な経験の中で、それぞれに理想や夢を持って、文部科学省の門を叩きました。同じように文部科学省に興味をお持ちの皆さんにとって、この「内定者の声」が少しでも就職活動や進路選択の糧となれば幸いです。

令和 2 年度 文部科学省総合職内定者一同

CONTENTS

01 内定者まるわかりデータ P01~15

P02~03 内定者の基本 DATA P04~08 試験対策

P09~12 官庁訪問・事前面談会 P13~15 私たちの就職活動記

02 内定者ってどんな人？ P16~27

P17~25 内定者プロフィール P26~27 内定者対談

【注意】本冊子の記載事項は、内定者の私見に基づくものであり文部科学省の見解を反映したものではありません。

官庁訪問に向けて
何をしたらいいか
知りたいあなたへ

**P11-12 「官庁訪問対策
アラカルト」**

内定者が官庁訪問に向けて
行った勉強や過ごし方につい
てまとめてあります。

内定者の志望理由等を
もっと深く知りたいあなたへ

P26 「事務系対談」

P27 「施設系インタビュー」

内定者の志望動機や文科省の決め手
などより深い話が対談形式やインタ
ビュー形式で書かれています。

教員免許の取得も
目指しているあなたへ

P17 「教職課程の履修」

教員免許を取得した内定者
がなぜ文科省に決めたかが
書かれています。

あなたに オススメの記事は？

本誌では、多数のコラム記事を掲載。
ぜひ、皆さんの悩み・疑問を解決するの
にお役立てください！

就活のやり方について
アドバイスが欲しいあなたへ

P15 「民間併願について」

P15 「公務員併願について」

実際に併願した内定者が考えるメ
リットやデメリット等に関するアン
ケートをまとめてあります。

勉強法や情報収集に
不安のあるあなたへ

P06-08 「試験対策アラカルト」

事務系、技術系それぞれの内
定者が困ったことを Q&A 形
式でまとめてあります。

英語試験について
知りたいあなたへ

**P03 「英語加点についての
アンケート」**

英語の加点の有無や点数、勉
強方法についてのアンケート
をまとめてあります。

内定者まるわかりデータ

P02~03

1

内定者の 基本 DATA

Point

採用人数、男女比、内定者の大学情報など、基本的な情報について掲載しています。

P04~05

2

試験対策

Point

事務系、技術系、それぞれの一次試験対策について、詳しくレポートします。

P09~10

3

官庁訪問 事前面談会

Point

他省庁併願先などの情報をまとめています。また今年度に限りに行われた、事前面談会についても掲載しています。

P13~15

4

私たちの 就職活動記

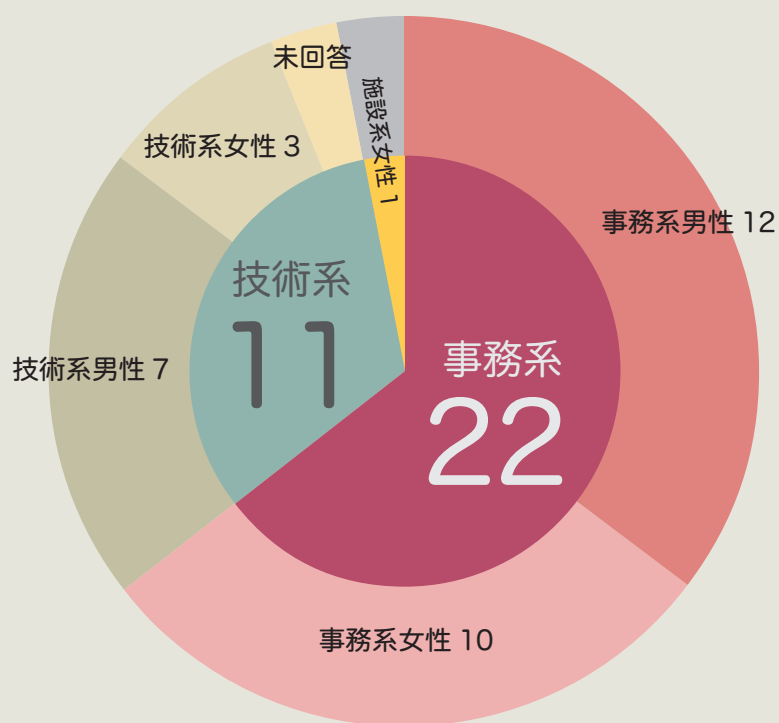
Point

民間併願や他の公務員併願、文部科学省の説明会情報など、就職活動全般について詳しくレポートします。

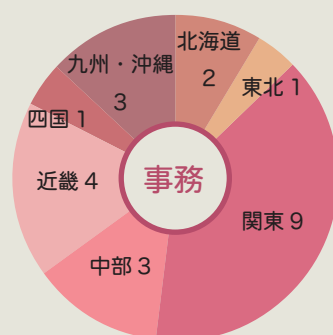
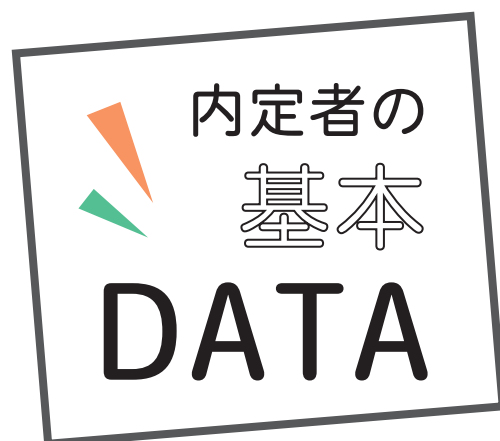
2020 年度
総合職内定者

35 名

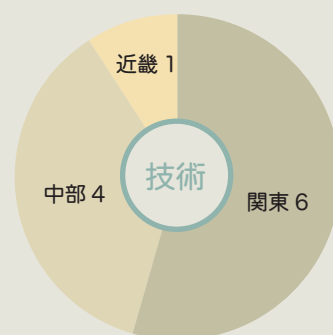
女性比率 約 40 %



※1 名回答なし

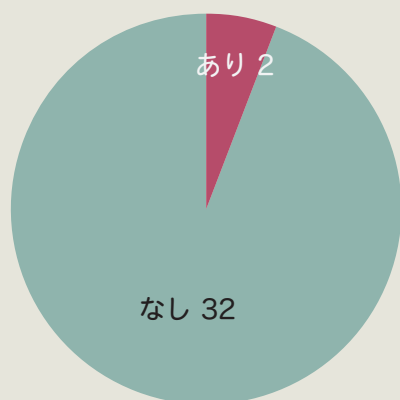


出身地



※1 名回答なし

職歴



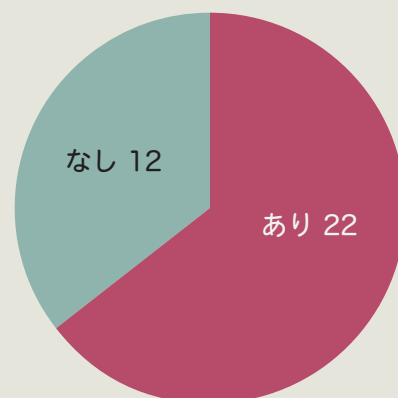
※1 名回答なし

海外経験

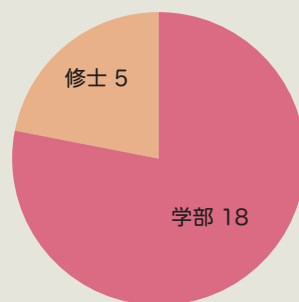
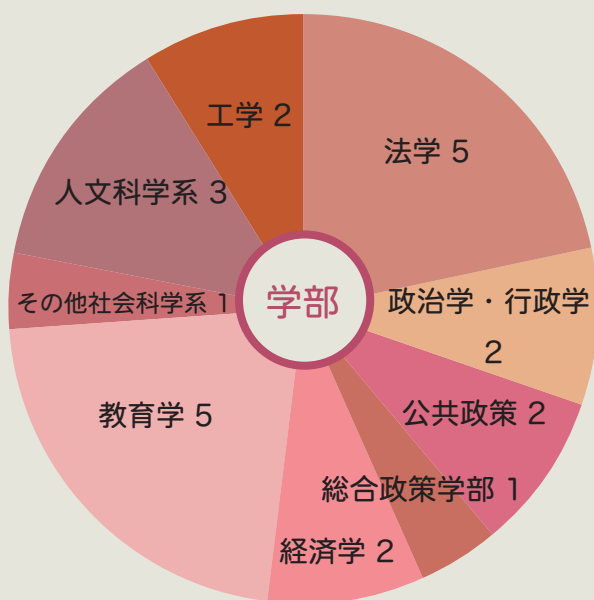
約 65 %

内訳は、語学研修、研究、
親の仕事、留学、旅行など
さまざまでした。

>>P.20 海外経験者への
アンケート



※1 名回答なし

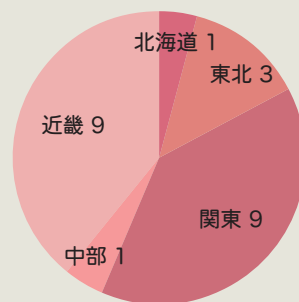


院生割合

20%

事務系
出身大学

※施設系含む

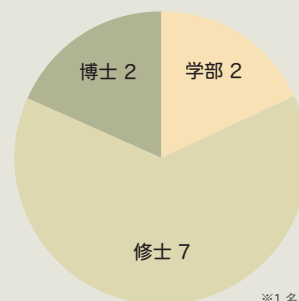


地方大学割合

60%



※1名回答なし

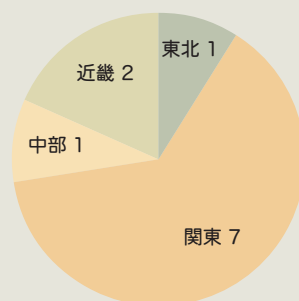


※1名回答なし

院生割合

80%

技術系
出身大学

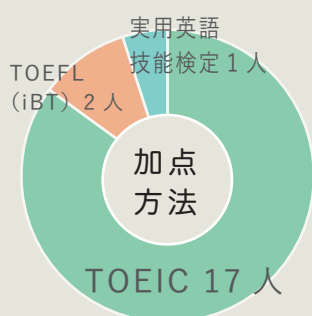


※1名回答なし

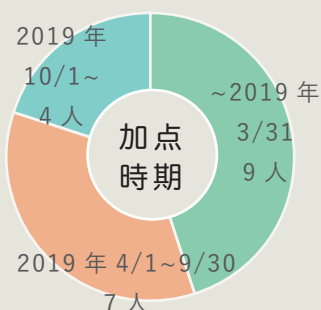
地方大学割合

35%

英語加点についてのアンケート



<加点ありと回答した内定者の内訳>



英語試験の加点について 25点加点・・・22名
15点加点・・・2名 加点無し・・・10名

どうやって勉強した？

- ①受験する試験の問題集を用いて学習をした。
- ②文法書や英単語帳を用いて学習をした。

がほとんど！

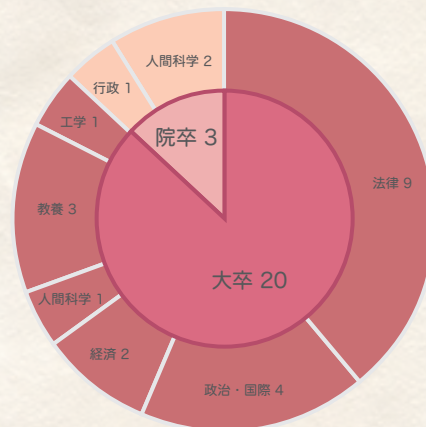
半数以上は特別な勉強をしなかったと回答しましたが、その中には洋画や海外ドラマ、海外のニュースを視聴したり、スマートフォンの言語設定を英語にしたりと、普段から英語の学習を行っている人もいました。

How to study 試験対策

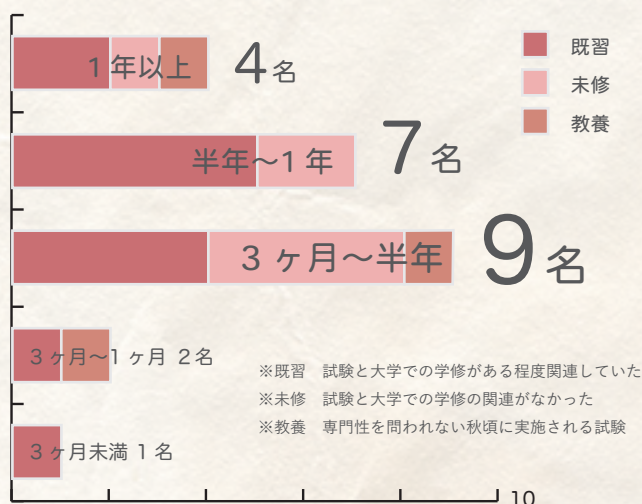
事務編
※施設含む

Q 試験区分を
教えて下さい

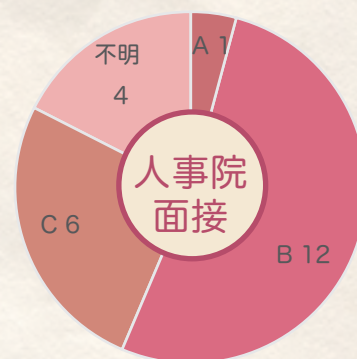
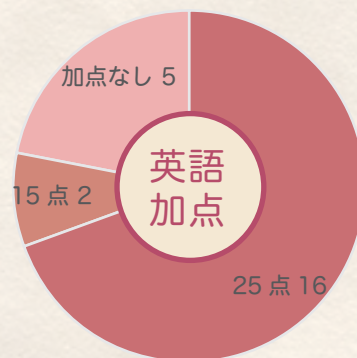
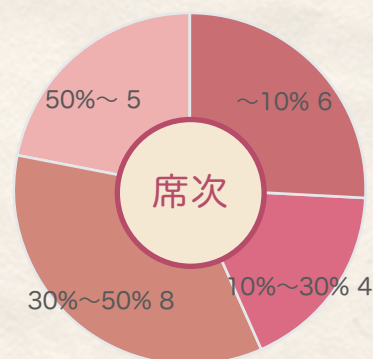
- ① 法律
・・・9名
- ② 政治国際
・・・4名
- ③ 教養
・・・3名



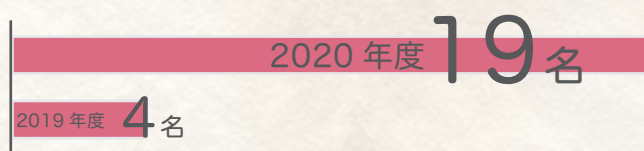
Q 勉強期間は？



Q 試験の結果は？



Q いつ受験
しましたか？



Q 勉強方法は？



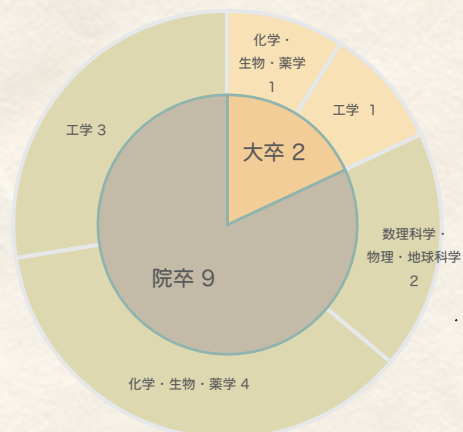
How to study 試験対策

技術編

※1名回答なし

Q 試験区分を 教えてください

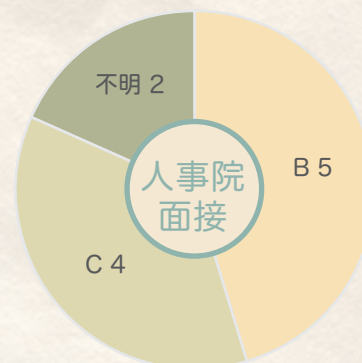
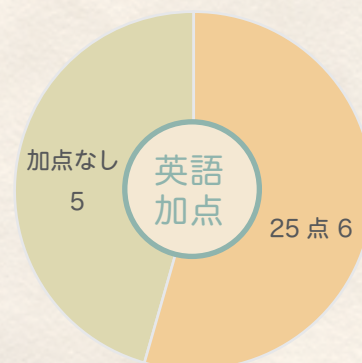
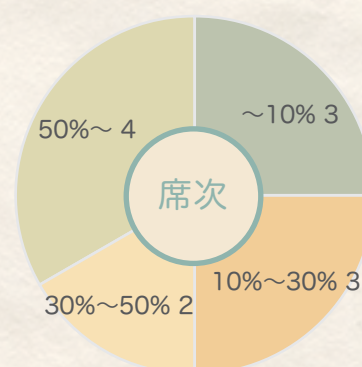
- 1 化学・生物・
薬学（院卒）
・・・4名
- 2 工学（院卒）
・・・3名
- 3 数理学・物理・
地球科学（院卒）
・・・2名



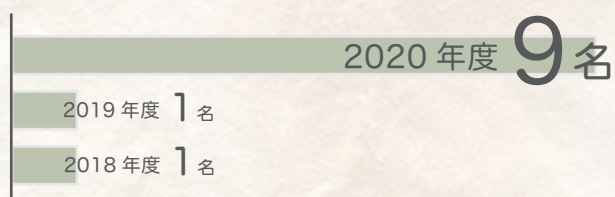
Q 勉強期間は？



Q 試験の結果は？



Q いつ受験 しましたか？



Q 勉強方法は？



① 受験区分の選び方

- 大学での専攻分野と試験科目が最も近い区分を選んだ。(事務系・大卒法律区分・法学部出身)
- いろいろな区分の過去問をペラペラして、一番できそうだなと思ったのを選びました！英語問題が多く出題されていたり、合格点が他の区分より若干低めだったのも選んだポイントです。(事務系・大卒政治国際区分・政策系学部出身)
- 準備開始が M1 の冬(受験 4 か月前)で、できるだけ新しいことを勉強せず、できれば公務員試験の勉強がその後の研究に活きるような受験区分を選択したいと考え選びました。正直、あのタイミングから法学や経済を勉強するのはどうしたってムリです！教育学・社会学・社会福祉・心理学の院生(もしくは大学院進学と迷っている学部生)にはおすすめです。(事務系・院卒人間科学区分・教育学部出身)
- 学部が法にも経済にも関係なかったため、専門区分で勝負せずに済むよいチャンスとして受験した。(事務系・教養区分・教育学部出身)
- 併願する公務員試験に自分の専門分野(工学)の試験がなかったので、併願しやすいような文系の科目を選びました。区分は倍率や合格者の得点率をみて決めました。(事務系・院卒法律区分・工学部出身)
- 大学の専門で区分を選ぶかと思いますが、理系なら倍率的に工学がお得のようです。(技術系・院卒化生薬区分・化学専攻出身)
- 解きやすい問題が多いところ。(自分の分野と完全に一致する区分がなかったため。)(技術系・院卒工学区分・物理学専攻出身)

② 勉強する上で工夫したこと

- 当日の目標点をまず決め、ゴールから逆算して日々の学習に落とし込んだ。(事務系)
- どの教材を用いるかが重要だと思います。何かを買う前に「ある程度」インターネットや先輩等から情報収集を行うと吉です。(事務系)
- 錯綜する曖昧な情報を見て精神状態を悪化させないように気をつけていました。(事務系)
- 戦略的に「捨て科目」や学習の優先順位を作った。①多分正解できる ②絶対正解したい ③正解できたらラッキー ④ちょっと勉強してもわからなそう くらいに分け、①と②を重点的に勉強し、③は息抜き程度に見た。勉強に集中できない時は、試験対策になりそうなマンガや YouTube を見た。あとはひたすら過去問を解いた。(事務系)
- 基礎能力試験対策は「社会や理科を勉強できるいい機会」として捉え、無駄な勉強感を消すよう努めた。1 週間に取り組む量を決めそれを守った。(事務系)
- 法律初学者のため、法律の論理を理解するところを大事にしました。その上で過去問を解いて、細かいところはそこで出てきたものを覚えるようにしていました。その時には細かいところにこだわりすぎないことに気をつけていました。勉強する順番は、数的・憲法を自信が持てるまでやってから専門科目に移りました。(事務系・大卒法律区分)
- 時事問題の勉強は試験対策 & 面接対策の一石二鳥になるよう意識した。(技術系)

③ 予備校・学内講座 or 独学

<予備校・学内講座を使った感想>

- 予備校を使うと、志望者の仲間ができて、情報交換や意見をぶつけ合うことができる。(事務系)
- 勉強を始めるのが遅かったため、講座を使う事で要点のみ把握して短期間で仕上げるのができた。(事務系・大卒政治国際区分・社会学部出身)
- 初めて法律の論理やロジック面を学ぶ上でとても良かった。(事務系・大卒法律区分・教育学部出身)
- 受験者が少ない受験区分で、問題集も経験談もあり出回って
- いなかったため、予備校に通う利点はあったと思います。(事務系・人間科学区分)
- 公務員講座は必要な授業を取捨選択するのが良いと思います。授業は DVD の倍速機能を使って消化していました。(事務系)
- 学内講座は効率の良い勉強法を教えてくれたりテキストが貰えたりと、かなり役立った。面接練習もしてくれて、大変嬉しかった。(技術系)

<独学ならではの勉強法>

- 大学の授業で得た基礎知識があれば、市販の問題集等を用いて勉強すれば十分対応できると感じた。(事務系・政治国際・法学部出身)
- 過去問を何度も解き直すことを中心にして、足りない知識を教科書で補うようにしました。独学でも大丈夫。(技術系・化生薬区分・薬学部出身)
- 論文対策に関しては、ゼミの先生や先輩に見てもらえたのとても助かりました。(事務系・行政系学部出身)
- 受験者同士で練習をするのが一番だった。周りに恵まれた。(事務系・教育学部出身)

4 試験当日について

<試験の制限時間の攻略法>

基礎能力試験の解く順番は多種多様！

- 基礎能力試験は、全ての問題を時間内に解くことは諦めていた。自信のある文章理解等を落ち着いた状態で先に解き、その後に数的処理や判断推理を時間の限り取り組んだ。(事務系)
- 資料解釈は先に確実に解く。(事務系)
- 読解で何分使うかを予め決めておいた。(事務系)

タイムマネジメントも大事！

- 模試を2回受験し、時間感覚を身につけ、本番同様の雰囲気慣れをしました。(事務系)
- 問題番号の横に試験の経過時間を書き、常に残り時間を意識した。(事務系)
- 1周目は分からない問題は回答を2、3個に絞り、2周目で降残った時間で丁寧にやった。(事務系)
- 時間をかけてもわからないと思った問題はすぐに捨てる。(事務系)
- 問題冊子に書き込みをして、時間がかかる問題は後回しにしました。(事務系)
- 基礎能力試験の英語問題はガン無視し、すぐに解けそうな問題から解いた。(技術系)

<試験会場での出来事で印象に残っていること>

- 受験票記載の開場時間まで試験会場の建物に入れず、7月の暑い盛りに30分ほど立ちっぱなしで列に並びました。(事務系)
- 会場での温度調整は基本的に自分でするしかないので、直冷風対策の膝掛けなどで、夏場の暑さ対策と冷房対策を主に考えていました。(事務系)
- 周りが頭良さそうに見えて焦った。(事務系)
- 試験場で小腹がすいたら携帯保存食のクッキーなどが便利。(技術系)

<(今思えば)笑えるエピソード(失敗談)>

- 専門記述試験の最初に性格診断(鉛筆が必要)があることを忘れていた。(事務系)
- 無意識に直前に受けた他の公務員試験の受験番号の席に座っていた。(事務系)
- 当日スマホを忘れて会場が分からず、地元の人に尋ね回った。(事務系)
- スマホを機種変したばかりで、試験の際に電源の切り方が分からず慌てて調べた。(事務系)

5 人事院面接について

<人事院面接対策でやったこと>

- 面接カードを基に面接が進むため、面接カードは丁寧に記入し、各エピソードについて話す内容を整理した。(事務系)
- 面接カードを志望者で添削しあった。(事務系)
- 学内講座の面接練習を活用した。(技術系)
- 採用に適した人物像を調べたうえで、それにあった大学時代のエピソードを用意した。また流暢に話すyoutuberの物真似をして喋る練習をした。(事務系)
- 民間の選考を受けて面接の練習をした。(事務系)
- 人事院面接は必要書類がとにかく多い。念入りに確認を。(技術系)
- 国家公務員としてやりたい事、目標を整理し言語化できるようにした。(事務系)

<人事院面接でのエピソード>

- 面接の順番が最初で、待ち時間が少なくとても嬉しかったです。(事務系)
- 面接カードの内容が上手く伝わっておらず、ちぐはぐなやり取りが10分くらい続いてしまいました。(受験生も多いので仕方ないですね。)その場でフォローする心の準備をしておくと思います。(事務系)
- 面接グループの最後番だったので、待機時間がとても長かった。(技術系)
- 質問に対して思いついたことをベラベラ答えていたら深掘りをされて少し焦った。(技術系)
- 「換気のためにドアを開けといて」と言われたが、つかえ棒をうまく立てられず、面接官と共同作業した。(事務系)
- 長く話しすぎると面接官が伸びをしたり視線を逸らしていたので、話す分量の目安になりました。(事務系)

⑥ 大変だったこと

- コロナによる二度の延期でモチベーションを保つのが難しかった。(事務系)
- 事前面談会対策と試験勉強の両立。(事務系)
- 事前面談会の間に学習内容を忘れてしまい、試験直前の2日で必死に覚え直した。(事務系)

⑦ 技術系特有の「まわりに受験者がいない」問題

- 試験に関しての情報が少ないため、不安に駆られることが多かった。(技術系・工学区分)
- 独学で周りには受験仲間がいませんでしたが、受験の経験について教えてくださる優しい先輩や、職員訪問で知り合った職員の方々からの温かい応援がとても大きな支えでした。(技術系・化学区分)
- 独学だったので、「合格までにはどのくらい勉強が必要か」というゴールと勉強の計画を自分で設定することが一番難しかったです。勉強を進めながら計画を改善したり、試験が延期される度にモチベーションを保てるように意識したりすることが大変でした。(技術系・化学区分)
- 完全独学だと、専門記述の解答を入手できなくて不安だった。(技術系・工学区分)
- 内定者懇談会に参加した際に内定者の先輩から試験対策法について聞き、更に過去問を共有して貰った。(技術系・工学区分)

⑧ 大学院での研究との両立

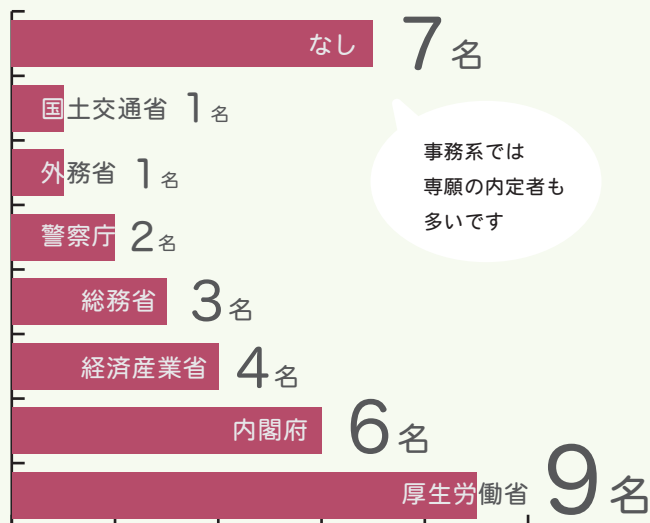
- 博士課程進学の準備(学振の申請)と並行して勉強した。とにかく最低限の努力で合格ラインを超えられる程度の勉強量に留められるよう、注力する試験科目を絞って対策した。結局試験も学振も通り、いい戦略だった。(事務系)
- 試験勉強と投稿論文のrevisionが被り、大変だった。(技術系)
- 研究が忙しく勉強時間を確保出来なかったので、実験室に過去問を持ち込んで勉強した。(技術系)

⑨ 来年の受験生に伝えたいこと

- やってみれば意外とどうにかなります。試験に関してはやらないう後悔よりやった後悔だと思うので、少しでも憧れる気持ちがあるならぜひ受けてみてください(タダだしね)。(事務系)
- 公務員試験は結構しんどいので、出来れば試験を受ける予定の友達を見つけて、互いに進捗や不安を共有しながら学習を進めると良いと存じます。(事務系)
- 試験対策は地味で孤独な戦いですが、できなかったことができるようになる感覚や、新しい知識との出会いを少しでも楽しんでみてください！自分の心身の健康にはくれぐれも気をつけて、息抜きや睡眠も忘れずに！(事務系)
- 公務員試験は自分のやってきたことが報われる試験です。自分を信じて頑張ってください。(事務系)
- 特に法学部以外の受験生は法律区分を受ける時不安だと思いますが、難しく考えすぎずにコツコツ勉強すれば合格点に届くと思います。面接では多くの人と違うことが話せるというメリットもあります。頑張ってください！(事務系)
- 試験対策は十人十色です。万人に通用する方法を探すより、自分に合った方法を見つけましょう。(事務系)
- なるべく明るく前向きに！不安に思うこともあると思いますが、勉強の中で楽しみを見つけること、面接でも自分らしくいることが大事だと思います！(事務系)
- 面接試験は、大学生活をどのように過ごしてきたのか、どのようなことを考えていたのか、どのような行動をしてきたのか、その結果どのような知見を得たのか、などなど、自分の経験や考えを言語化して人に伝えるトレーニングをすると良いと思います。これは試験以外にも役立つことが沢山あると思います。大変なこともあるかもしれませんが、試験勉強頑張ってください。(事務系)
- その時その時に自分にできる対策を積み重ね、自分を追い詰め過ぎず、ぜひ心の余裕を持って勉強に取り組んでください。(技術系)
- コロナ禍で試験勉強も大変でしょうが、陰ながら応援しています！(技術系)

事務系 他省庁併願先

※施設含む

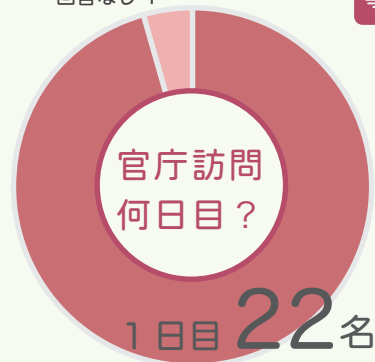


事務系では
専願の内定者も
多いです

事務系

※施設含む

回答なし 1

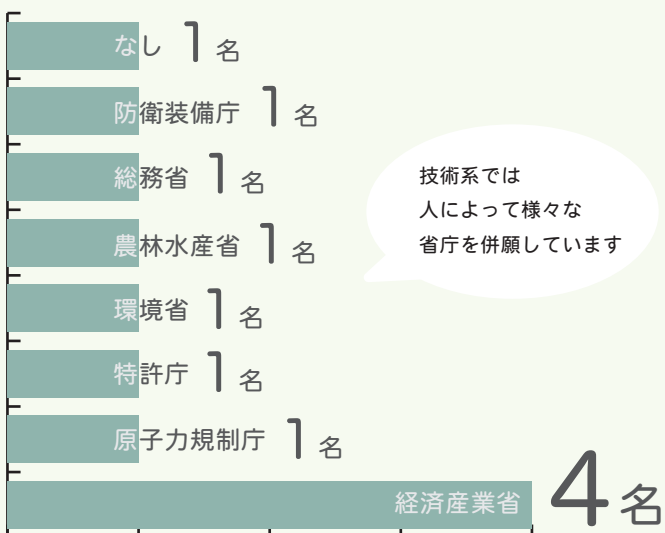


官庁訪問
何日目？

官庁訪問
について

技術系 他省庁併願先

※1名回答なし



技術系では
人によって様々な
省庁を併願しています

技術系

※1名回答なし

2日目 1



官庁訪問
何日目？

官庁訪問とは？

官庁訪問は、国家総合職試験の合格者を対象に、各省庁が面接などを通して採用者を決定するプロセスのことです。官庁訪問を突破することで、晴れて各省庁からの内定を獲得することができます。ただし、後述しますが、令和3年度入省者に対しては官庁訪問の前に「事前面談会」が行われました。

官庁訪問においては、2〜3週間程度の官庁訪問期間が、第1クール、第2クールなどのいくつかのクールに分割されます。国家総合職試験の合格者は各クール1日のみ志望官庁を訪問することが

できます（たとえば、第1クールで、文科省を2日間訪問することはできません）。訪問することを決めた日は、「1回面接をしてその日は終わり」というわけではなく、1日中、数回にわたって面接が実施されます。

面接の種類としては、志望動機や自己PRが聞かれる面接もありますが、各省庁で働かれている職員さんが現在担当している業務について説明を受けながら行われる面接もあります。この点で、民間企業で実施されている面接とは性質が異なると言えます。

事前面談会 について

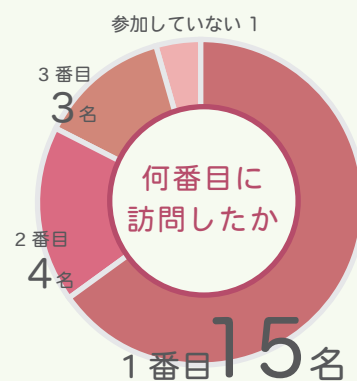
WHAT IS
事前面談会？

令和 2 年度試験の延期もあり、国家総合職志望者と各省庁のマッチングのために設けられた面談の場です。ルールなどは官庁訪問と同じような形で、全 3 タームにわたって実施されました。受験者は、第 1・第 2 タームは 3 省庁と面談をすることができましたが、最後の第 3 タームのみ 1 省庁と面談を行いました。

事務系

事前面談会参加状況

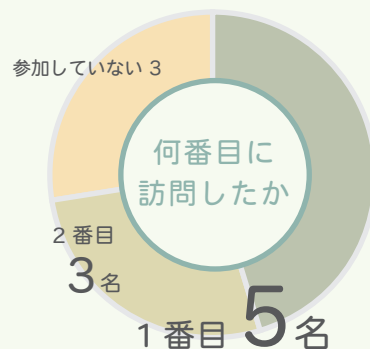
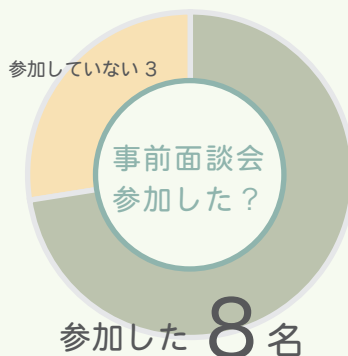
※施設含む



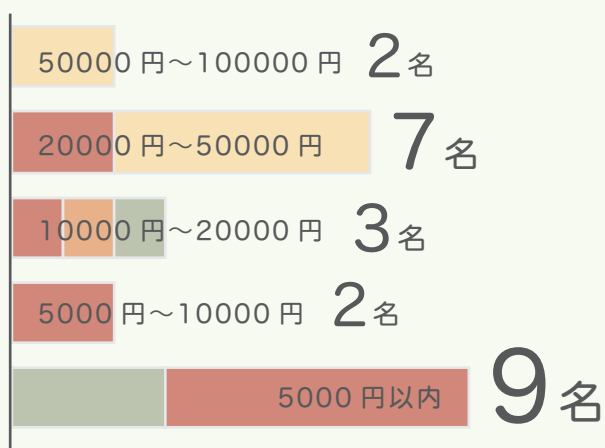
技術系

事前面談会参加状況

※1 名回答なし



官庁訪問・事前面談会 参加費用いくらかった？



MEMO

今回の事前面談会・官庁訪問はおおむねオンラインで実施されたため、例年よりは費用がかからなかったようです。宿泊地としては、赤坂（多数）、国会議事堂前、上野、神田、銀座を選んだ内定者がいました。

官庁訪問対策アラカルト

1 準備しておいてよかったこと

- 志望動機や自己 PR、関心ごとをはっきりと自分の言葉で述べる練習をしたこと。(事務系・技術系)
- 説明会の内容や、官庁訪問期間で得た知識、面接の感想をまとめた官庁訪問ノートを作ったこと。(事務系)
- 官庁志望の学生同士で、エントリーシートの添削や模擬面接をしたこと。自分の思考プロセスを書き出したり、口に出して他の人に聞いてもらうことで、頭の整理が進みました。また、他の受験生の志望動機や関心のある政策について聞くことができるため他省庁の政策についての理解も深まり、社会勉強になりました。(事務系)
- オンラインでの面接に備え、有線のイヤホン(電池切れの心配がない)を購入したこと。(事務系)
- 説明会でもらった資料を全て見直して、文科省が今どこに向かおうとしているのか、政策の全体像を把握したこと。(事務系)
- 志望動機や学生時代頑張ったことなどについて、1分で簡潔に話せるよう工夫した。自分の話す姿をスマホで録画し客観的に検討した。(事務系)
- リモート面接で自分がどう相手の画面で見えるのか、面接アプリの画面を録画して確認したこと。(事務系)
- インターンシップに参加したこと。業務内容や職場の雰囲気を知ること、志望動機を深めるきっかけや自分の長所短所を知る機会にもなりました。(事務系)
- 『科学立国の危機』(豊田長康著)を読んだこと。日本の科学技術の実態についてデータに基づいて書かれているので、科学技術政策に興味があるならば読んでおいて損はないと思います。(技術系)
- 友人や先輩と面接の練習を繰り返し行って自信をつけたこと。(技術系)
- 職場訪問や説明会でたくさんの職員の方々と話したことで、文科省で働きたい気持ちが高まっていたこと。(技術系)
- スーツのクリーニング、答えに詰まった質問への次回へ向けての回答対策、入省案内パンフ & 気になっている政策の HP 掲載資料の熟読。(技術系)
- Skype 職場訪問。色々な職員さんと一対一でお話ができ、職場や仕事に関する疑問を解消できる。希望すれば自分の関心のある部署の人ともお話ができる。(技術系)

2 準備せずに後悔したこと

- 準備せずに後悔したことはあまりないです。準備しすぎると型にはまった応答しかできなくなるので、あんまり気負わずに興味関心に沿って情報収集すればよいとおもいます。(事務系)
- 説明会にほとんど参加しなかったこと。(事務系・技術系)
- 初等中等教育以外の業務について下調べが疎かになっていた。
- ユネスコや OECD など国際機関でのお仕事もあることを考えておらず、それに長く取り組んでこられた職員の方との面接では予備知識ゼロで臨むことになってしまった(その場合はひたすら質問するしかない)。(事務系)
- リモート面接だと顔が暗く映りがちなので、「女優ライト」があればよかった。(事務系)

3 逆に準備しなくてもよかったこと

- 政策についての細かい知識。(事務系・技術系)
- 強いて言えば悩みすぎたこと。1日目の面談後に政策について考えすぎて寝不足になりました…考えるのは大事ですが悩みすぎるのはよくない。(事務系)
- 昼食。受験生はほとんどの方が食堂に行っていました。(今年は COVID19 の影響で昼食事情が変わるかもしれないですね…。)(技術系)

4 官庁訪問本番で評価されたと思うポイント

- 相手の話をよく聞いて、対話を心がけた点。(事務系)
- 熱意。(事務系・技術系)
- 教育の話になるとよくしゃべるところ。人から話を聞いたり、議論したりすることが好きなので、その点は本番でも活きたなと思います。(事務系)
- 自分の考えをただ説明するのではなく、相手の反応から考えを改めて組み直すことで、対話を行えたこと。(事務系)
- 自分のバックグラウンドを踏まえた思いをしっかりと伝えられた点。相手の話の意図をくみ取ろうと心がけた点。(事務系)
- 自分がどう考えているかを本音で話せたこと、官庁訪問を通じて成長できたこと。(事務系)
- 明るさ。(自分では割とネガティブだと思っているのですが、面接中にお会いした職員の方からその明るさがあれば大丈夫だよと言われました。)(事務系)
- 未熟なりに色々考えて、その考えを伝えようとしたこと。(事務系)
- 博士課程までに蓄積された経験値、現場感覚及び熱意。(技術系)
- 様々なことを学んで吸収したいという気持ち。(技術系)
- 自分の考えや疑問を素直にぶつけて議論が行えたこと。(技術系)
- 質問に対して、真正面から答えたこと。(まわりくどいこと、その場しのぎの返答は避けた。)(技術系)

5 印象的なエピソード

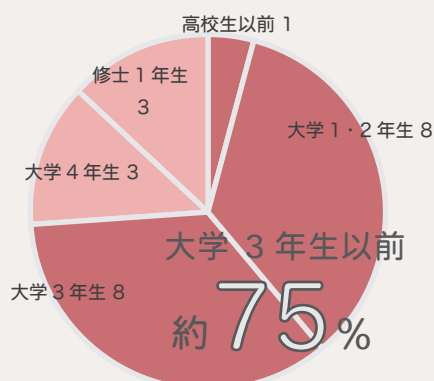
- 緊張のしすぎで、事前面談会前日の夜寝られなかったこと。(事務系)
- 就職活動期間でお世話になった職員さんに偶然訪問中にお会いし、激励されたこと。(事務系)
- 最後の最後の面接で「最近あった面白いことを喋ってください」と尋ねられたこと。それまでの面接は、政策についての考え方やガクチカなどの具体的なエピソードを中心に聞かれていたので正直不意打ちの質問でした。何とか答えたものの特に面白いこともしゃべれず、「ふーん」と言われておしまいでした。(事務系)
- 最も刺激的なお話をしてくださった職員の方が出口面接の際にもわざわざ来てくださり、その方から熱い言葉を送られたこと。(事務系)
- 他の省庁に比べ文科省の面接カードが悩む事なく一番スラスラ書けた。(事務系)
- 入口面接でしどろもどろにしか話せず、他の受験者に比べ出来がひどかったので、「もうダメだ」と絶望した。スーツとシャツを脱ぎ捨てて、放心状態になりながらも他の就職先の検討をしていた所、次の面接がすぐ始まると電話連絡を受け、慌ててスーツを着なおしたこと。(最後まで諦めてはいけない。)(事務系)
- 職員さんと話すのが楽しく、あっという間に1時間近く過ぎていたこともあった。(事務系)
- 受験者同士のディスカッションによる面接では、はじめ緊張したが、これまで民間他社でのGDで感じた違和感を感じる事がなく、話のウマが合ったように感じた。時間を経るごとに話が盛り上がり、終了時間には「もっと話したかった」と感じるほどだった。(事務系)
- 控室では面接のまとめを作っていたが、緊張の余り手がずっと震えていた。(事務系)
- ほぼ全ての面接で国際バカロレアについての話をしました。職員の方から面接どう？と聞かれてこんなに楽しんでいいの不安になりますと言ったら苦笑されたこと。(でも実は同じようなことを言っている受験者何人かいました。)(事務系)
- 官庁訪問中に緊張するタイプではないよねといわれたこと。(技術系)
- 控室ではずっと緊張していて他の参加者と全く話せなかった。自分に合った過ごし方で良いと思う。(技術系)
- お昼スーツで外に食べに行く時は社会人気分を味わえた。(技術系)
- 夏の暑さと緊張で顔が火照っていて、検温に引っ掛かったらどうしようと思った。(技術系)
- オンラインでの面接の待ち時間は愛犬と遊んでたおかげでリラックスして臨めた。(技術系)
- ベテランの方に面談していただいた時、私は拙い質問しかできませんでしたが返ってくる答えがどれも深いお話ばかりで、感動しました。(技術系)
- (官庁訪問にて)全体でしばらく間が空いた後、もう終わりかなと思ったら、その後面接で呼ばれたこと。さらにその後待合室に戻ったら、半分以上帰宅していたこと。(技術系)
- ある面接の最後に、「最後に何かあれば自己アピールしてください。特に事前シートに書いてある内容でなくてもいいので、私たちが採用したくなるようなことで。」という質問を突きつけられたこと。(技術系)
- 面接中にあまりの緊張から過呼吸になり暫く動けなかった。次の面接官に暫く待って頂いた。(技術系)

私たちの就職活動記

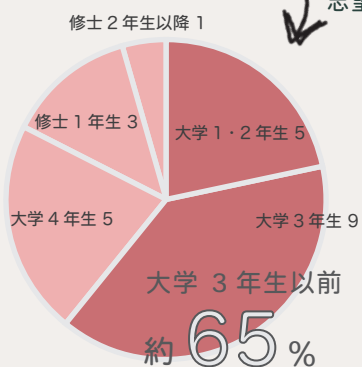
事務系

※施設含む

いつから国家公務員を目指したか？



文科省
志望時期



START!

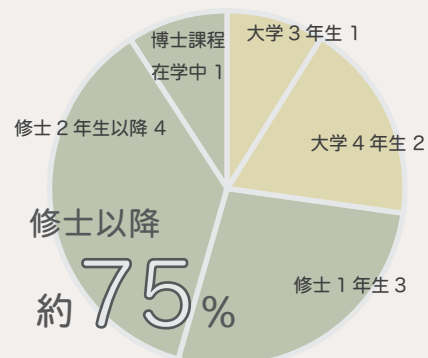
STEP ①

就活の方向性の決定

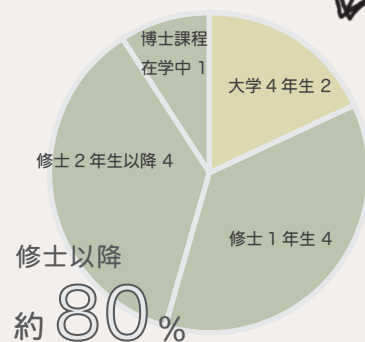
技術系

※1名回答なし

いつから国家公務員を目指したか？



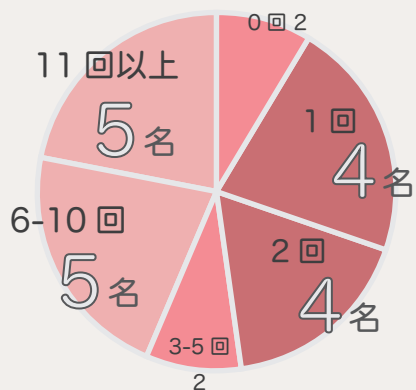
文科省
志望時期



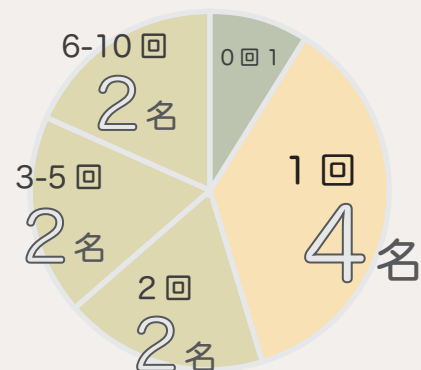
STEP ②

説明会への参加

文科省の説明会に何回参加したか？



文科省の説明会に何回参加したか？



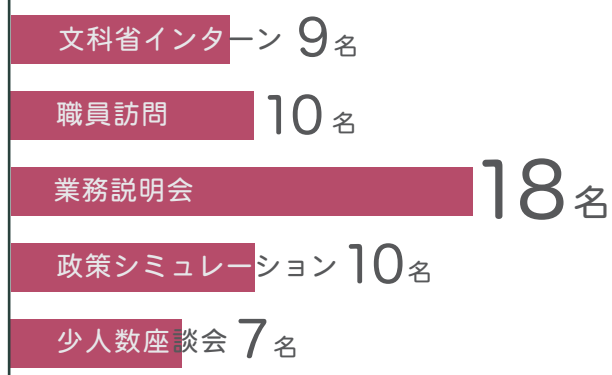
MEMO/ 文科省の説明会とは？

職員訪問：オンラインでも対応していただける、個別相談の機会です。仕事の内容や職員の雰囲気によりよく知ることができます。

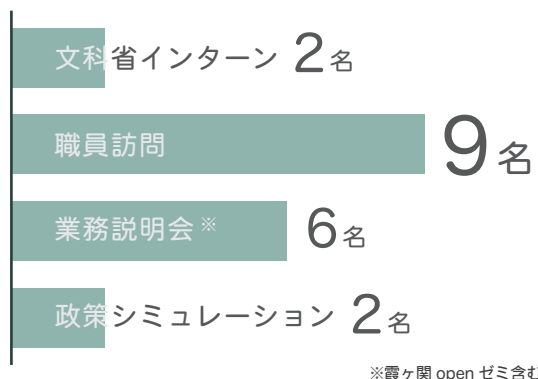
政策シミュレーション：文部科学省の個別具体的な課題をもとに、ディスカッションなどを通して政策立案を体感するプログラムです。

文科省インターン：毎年夏と春に実施される職場訪問型のインターンシップです。職員さんからお話を伺ったり、いただいた課題をこなしたり、施設の訪問をしたりします。締切が早いので、参加を希望する場合は注意してください。

どの説明会に参加したか？（事務施設）



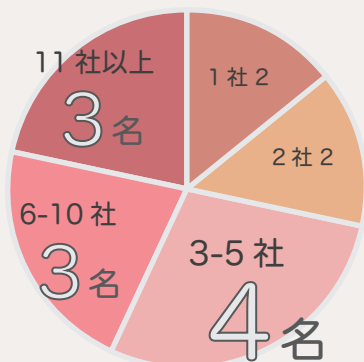
どの説明会に参加したか？（技術）



国家公務員総合職以外の併願は？



民間企業併願数は？



STEP ③ 就活解禁

国家公務員総合職以外の併願は？



民間企業併願数は？



併願状況（事務施設）

コンサル系、教育系、
シンクタンク、メーカー、
独立行政法人系、金融系、
商社、インフラ、エネルギー、
IT、人材系、エンタメ系、
一般社団法人、医薬品系、
マスコミ

併願状況（技術）

コンサル系、シンクタンク、
インフラ、金融系、IT、
メーカー、医薬品系、
独立行政法人系、エネルギー

GOOD POINT!

『面接の経験を積める！』『面接で評価されるエピソードが分かる！』『自己分析が進む！』『複数の企業についての情報を得ることで多様な比較検討が可能になる！』『最終面接まで行くと、マッチングなるものを体感で理解できる！』『官庁訪問が芳しくないときの保険を作れる！』

BAD POINT!

『準備に時間を取られる。』『勉強時間が少なくなる。』『落ち続けると不安が増し、官庁訪問も失敗するのではないかと自信を失う。』『企業の対応にイライラする可能性がある。』『内定辞退に気を遣う。』

オススメの
併願方法

複数社併願する！ただし
10社以上する必要はない！

文科省にした決め手は？

『国の未来の舵を取る仕事に一番の魅力を感じた。』『科学技術及び教育の観点から日本の未来を創造したいため。』『民間企業では日本の将来について総括的に携わることは難しいため。』『面接を通して一番自分自身を見てくれたと感じたこと。』『民間企業を色々見て回ったが、結局いまの自分がやりたいことはあまり見つからなかった。また民間での面接と比べて、文科省での面接の方が楽しく、自分としてもここで働きたいと心から思えたことが大きい。』

併願状況

国家一般職	7名
国家専門職	1名
地方公務員 (行政職)	6名
地方公務員 (技術職)	1名
裁判所総合職	1名

GOOD POINT!

『筆記試験対策など準備が似ていて（民間併願に比べれば）併願しやすく、併願することで就活に安心感が生まれた。』『国総試験の練習になる。』

BAD POINT!

『併願とはいえ本番前は緊張する。』『時期が遅いため官庁訪問前に民間のように内定をもらえない。』『受験地までの移動が大変だった。』

練習のために、国総だけでなく
併願先の公務員の過去問も集めた人も！

今年は感染症の流行に伴い、国総も含め公務員試験が軒並み延期したことで予定したスケジュールが狂った人が多かったようです。国総試験も同じですが『いつ試験があるかわからない、手探り状態での勉強となり大変だった。』『もともと被る予定でなかった試験日程が被ってしまい、当初より受けられる試験の数が減ってしまった。時期未定で延期になったところも多く、モチベーションの維持も大変だった。』といった声がありました。そんな先が読めない中でも『マイペースで焦らずコツコツと準備すること』を大切にしたり、『国総の負担にならないよう勉強のペース配分を工夫』するなど乗り切るために様々な工夫をしていたようです。

FINISH!

皆さんの就職活動が
うまくいきますように！

内定者ってどんな人？

P17~25

① 内定者プロフィール

< 内定者プロフィールの見方 >

#ハッシュタグ

名前
○○大学○○学部
○○○○○○○学科
(事務系) 施設系
(技術系)

① サークル、趣味

② 併願先

③ 興味のある政策

自分に近い内定者を探すのに
お役立てください！

(ハッシュタグリスト)

受験区分 # 民間就活
独学 # 過年度 # 地方大学
体育会 # 海外留学

① 文部科学省を選んだ決め手は？

② 就職活動で大変だったことは？

各内定者が質問に答えます！

(質問リスト)

① 文部科学省を選んだ決め手は？
② 就職活動で大変だったことは？
③ 文部科学省で取り組みたいことは？
④ 学生時代にやってよかったことは？
⑤ 後輩へのメッセージ

P26~27

② 内定者対談

内定者がより深く、志望動機や、文部科学省を選んだ決め手について話します！

P26 事務系対談

P27 施設系インタビュー

人間科学区分
独学

A・M
(事務系)
東京大学大学院
教育学研究科



？ 文部科学省を選んだ決め手は？

教育達成の不平等の緩和という志のために、博士課程で学術知を生産するより、研究者を含む多様なステークホルダとともに政策を作りたいと考えたから。

- 1 料理, 猫, 献血
- 2 厚生労働省, 博士課程進学
- 3 教育の機会均等, 職業教育の振興

？ 就職活動で大変だったことは？

博士課程進学も視野に入れており、公務員試験の日程と学振DC1の申請書締切がもろ被りだったのがしんどかったです。今年は試験も学振も締切が延びたので多少楽でした。院生の方にはぜひ計画的な勉強&研究をお勧めします。

K.Yさんの
対談を読む！

P.26へ

？ 文部科学省を選んだ決め手は？

今いる世代のみならず、まだ見ぬ世代へをも影響を及ぼす法というツールを用いて、日本の未来を創る国民の教育に携わりたかったから。

？ 就職活動で大変だったことは？

新型コロナウイルスの影響で試験日程の確定が遅く、勉強のスケジュールを何度も更新せざるを得なかったこと。また、内定をいただいた民間企業への返答を先延ばしにしていることへの心労。

法律区分 # 民間就活
独学 # 地方大学

K・Y
(事務系)
京都大学法学部



- 1 知的障害者余暇支援、ウィスキー
- 2 教育系
- 3 教員の資質向上、教育格差の是正

法律区分 # 民間就活
地方大学 # 体育会
海外留学

S・K
(事務系)
法学部



？ 文部科学省を選んだ決め手は？

自身の経験から、学校体育、部活動、国民のスポーツ生活などに関心があったため。また、教育を通した人材育成に携わりたいと考えたため。

- 1 スポーツ観戦、旅行
- 2 メーカー
- 3 学校体育、スポーツ、初中教育

？ 就職活動で大変だったことは？

民間就活との両立が大変だった。周りは民間か公務員かどちらかに絞っている人がほとんどだった為、調整が難しかった。3月、4月ごろに民間のエントリーシート提出や面接が重なり、あまり試験勉強に時間を割けなかった。

コラム

● 教職課程の履修 ●

文科省内定者の中には、就職活動と両立する形で教職課程を履修し、教育実習を経て、教員免許を取得しようとする人が事務系・技術系合わせて5人います。教師を目指す道もある中で、文科省を選んだ理由はどこにあるのでしょうか。

なんで
文科省？

- ・行政の立場で、学校現場をより魅力的にしたい・支えたい！
- ・教育改革や制度設計に深く携わりたい！
- ・より多くの国民、より広い社会への好影響をもたらしたい！

このように、それぞれの思いは違えど、文科省でこそできることを見い出したようです。教職課程の履修は大きな負担かと思えます。しかし、教育実習をはじめとして「そこでしかできない経験」が必ずあると思います。自分の将来を考える上でも、ぜひ最後まで頑張ってください！また、文科省に入ってから、学校現場を経験できる研修も用意されているようです。興味のある方は、文科省入省案内パンフレットを開いてみてください！

#法律区分 #民間就活
#独学 #地方大学

H
・
M
(事務系)
文学部
北海道大学



? 文部科学省を選んだ決め手は？

人々の生活様式や働き方が大きく変化している現代において、教育の在り方に関しては改革があまり進んでいないと感じ、危機感を覚えたから。

- 1 学園祭実行委員会、コーヒー
- 2 経産省、内閣府、コンサル
- 3 教育への ICT 導入、教育格差

? 就職活動で大変だったことは？

コロナウイルス蔓延による試験の延期にかなり振り回された。また、「産業構造の変革に携わりたい」という軸で就活を行っており、やりたいことが共通する経産省とどちらを選ぶか最後まで悩んだ。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

自分が携わりたいと思っている政策に関われる可能性が高いこと、省内の方と話した時に自分と合ってるなと思ったこと。

? 就職活動で大変だったことは？

コロナの影響で面接がオンラインとなり慣れていなかったこと。オンラインだと自分の熱意を伝えることが難しく、どうすれば対面かのように熱意を伝えることができるか話し方を特に工夫した。

#人間科学区分
#独学 #体育会

F
・
M
(事務系)
中央大学大学院
文学研究科
日本史学専攻



- 1 陸上競技部長距離ブロック
- 2 厚生労働省
- 3 教員の働き方改革、スポーツ行政

#法律区分 #民間就活
#地方大学

K
・
N
(事務系)
同志社大学
社会学部



? 文部科学省を選んだ決め手は？

官庁訪問において私個人の考え方や価値観に耳を傾けてくれたことと、政策や社会問題を元に議論をしていく中で、職員の方の思いに共感したこと。

- 1 軽音楽部
- 2 厚生労働省、インフラ系
- 3 働き方改革、ICT

? 文部科学省で取り組みたいことは？

全ての人が自分らしく努力できる社会の実現に貢献したいと思ったからです。貧困や機会の差によって必要になる努力の差があり、この差に苦しむ人々を見てきました。教育制度の面からこの差をなくすことに貢献していきたいです。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

将来の日本を担う人材育成の基盤である教育に強い興味とやりがいを感じたから。また、面談や面接を通して職員の熱さに惹かれたから。

? 文部科学省で取り組みたいことは？

全員が個性を発揮し、活躍する社会の実現を目指したい。そのために、自己理解を深める取組みを導入し、義務教育段階から将来に対する道筋を描くことができるような仕組みを作りたい。

#法律区分 #地方大学

K
・
R
(事務系)
東北大学法学部



- 1 読書、温泉、スポーツ観戦
- 2 地方公務員
- 3 キャリア教育

人間科学区分
海外留学

S
・
Y
(事務系)
早稲田大学教育学部
教育学科教育学専攻



? 文部科学省を選んだ決め手は？

高校生の時にインターナショナルスクールに留学し、教育改善への想いが強まるとともに、国の環境整備の重要性を実感したから。

- 1 ミュージカル、ダンス、読書
- 2 なし
- 3 国際教育

? 文部科学省で取り組みたいことは？

日本国内における教育の多様性の実現に貢献したいと思っています。グローバル化やICT化が進み、求められる人材像も変わっている中、一人ひとりの能力が最大限活かされるような教育制度を整えたいです。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

個人がスタートラインに立った後の環境、支援が個人の自己実現の過程で重要だと感じ、教育制度抜きには成し遂げられないと思ったから。

法律区分 # 地方大学

S
・
Y
(事務系)
大阪大学法学部
法学科



? 文部科学省で取り組みたいことは？

ブラックとまで評される学校教師の働き方改革に携わりたい。そのためには学校にICTがどこまで入っていけるのか、学校と地域のか関係をどう考えるのか、などなど多角的な視点から教師の本質（意義）を考え抜きたい。

- 1 マラソン、自転車、箱根駅伝
- 2 厚生労働省、内閣府
- 3 教員の働き方、リカレント教育

教養区分 # 民間就活
独学

N
・
M
(事務系)
東京大学教育学部
総合教育学科



? 文部科学省を選んだ決め手は？

国民一人ひとりが幸せに向かうためのそれぞれのエンジンを育てることと、誰もが幸せに向かえる社会や環境の整備を、両輪で目指せる仕事であると思ったため。

- 1 学園祭実行委員会
- 2 厚生労働省・内閣府・教育・金融
- 3 生涯学習・教育の個別最適化

? 文部科学省で取り組みたいことは？

人生100年時代などといった、変動する社会の中での教育に取り組むことである。特に、大人の学び直しであるリカレント教育の推進、教育のICT化などを通じた学校教育の個別最適化、キャリア教育の推進などに取り組みたい。

#行政区分

H・K
(事務系)
東京大学大学院
公共政策学教育部



? 文部科学省を選んだ決め手は？

学部・大学院とちょっとだけ教育政策について学んできたので、それを活かせる職に就きたいと思い、文部科学省を選びました。

H.Kさんの
対談を読む！

P.26へ

- ① 鉄道旅行、コーヒー、写真
- ② シンクタンク
- ③ 教育

? 学生時代やっておいてよかったことは？

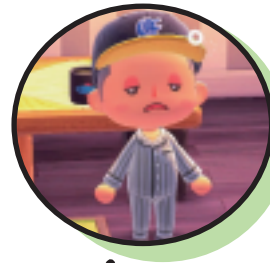
教育に関する専門紙を購読していたことです。教育周辺での最近の話題に触れたり多くの論者の意見を目にしたりすることができ、教育に対する自分の考えを日々更新する契機になりました。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

公正な社会の実現をライフワークにしたいと考えている。文科省には、社会正義の実現に本気で取り組むことのできる環境と仲間が揃っているから。

? 学生時代やっておいてよかったことは？

大学の勉強。法学部としての勉強により、試験の負担が楽になった。学習の到達度を測るために行政書士試験を受けていたのも結果的に役に立った。



#法律区分 #独学
#地方大学

H・R
(事務系)
京都大学法学部

- ① 野球、ゲーム、キャンプ、スキー
- ② 院進
- ③ 教育の機会均等

#政治・国際区分 #海外留学

H・R
(事務系)
早稲田大学
国際教養学部



? 文部科学省を選んだ決め手は？

留学先ノルウェーでの柔軟な教育制度を見て、日本でも、より多様な教育の在り方を模索することで、人々の豊かさに貢献したいと思ったから。

? 学生時代やっておいてよかったことは？

海外で教育支援ボランティアをしたこと。それまで日本の教育しか受けたことがなかったので、自分の中で「当たり前」になっていた教育観を壊すことができた。また、日本の教育の長所、短所を客観的に考えるきっかけになった。

- ① 吹奏楽サークル、旅行
- ② 地方自治体
- ③ リカレント教育、キャリア教育

コラム

● 海外経験者へのアンケート ●

※ 留学に限らない

●海外経験をしたことによる強みは？

「語学力、積極性」「日本を客観視する視点」「英語を積極的に勉強するようになったこと」「海外で生活したという経験」「現地の方との交流による語学経験」

●その強みを文科省のキャリアでどのように活かしていきたいか？

「在外公館や国際機関への出向をしたい。」「ソフトパワー強化へ貢献したい。」「日本人学校での教育に自身の経験も重ねて取り組みたい。」

●海外経験により就活に不利に働いたことは？

「敬語や日本語能力」

●海外経験が志望動機に影響した点について

「海外で色々な教育システムの下で育った中で、教育に関心を持った。」「文科省内の国際的なキャリアパスに魅力を感じた。」「自分とは違う文化や考え方に触れる機会が多く、目の前に見えているミクロな世界だけでなくもっと大局的な視点を持ちたいと考えるようになった。その結果、企業の専門職よりも文科省での国としての幅広い業務に惹かれた。」

●海外経験のある就活生に一言！

「日本と海外の違いや自分が感じた違和感を言語化しておくことが重要だと思います!」「経験していた当時は普通だと思っていたことでも意外と面接などで話せることがあるので、仕事と海外経験を結び付けられないか考えてみるとよいかなと思います。」

#法律区分 #独学
#地方大学 #体育会

信州大学大学院
総合理工学研究科
工学分野
N・K
(事務系)



? 文部科学省を選んだ決め手は？

建築史学分野の研究に関わり、文化財行政に興味を持った。学生時代から文化庁の統括する調査などに参加する機会があり、文部科学省の採用を希望した。

- 1 サイクリング、国内旅行
- 2 特になし
- 3 文化

? 学生時代やっておいてよかったことは？

大学の研究。既往の研究に対して問題提起をする能力、問題解決の手段を提案して実行する能力、研究成果を広く必要とする人に伝達する能力を身につけることができた。多分、自分にとって一生の財産。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

教育を通じて予測困難な未来を生き抜くことができる人材を育てるとともに人々の自己実現の過程を支えたいと考えたから。

#法律区分 #民間就活
#地方大学 #海外留学

東北大学
法学部
N・I
(事務系)



? 後輩へのメッセージ

就職活動は「縁」の積み重ねです。自分の頭で今後のキャリアに思いを巡らすことも大切ですが、出会いの機会を大切に、多くの人と対話を重ねることで見えてくるものや思わぬ良い出会いがあるのではないかと思います。

- 1 音楽系サークル、映画鑑賞、旅行
- 2 エンタメ系（音楽、映画）
- 3 学校の働き方改革、文化芸術振興

#政治・国際区分 #独学
#民間就活

慶應義塾大学
総合政策学部
N・S
(事務系)



? 文部科学省を選んだ決め手は？

もともと教育に関心があったことに加え、いずれの所轄分野にも興味を持てたから。また、働いている職員さんの熱意や魅力に惹かれました！

- 1 サークル：国際系、ダンス
- 2 外務省、外資戦コン / 外資 IT
- 3 多様性教育、教育格差の是正

? 後輩へのメッセージ

私の大学・学部から公務員を目指す人は少なく、心細く思うこともありましたが、説明会等に行くと職員さんが親身に相談に乗ってくださったり、アドバイスを下さいました。皆さんもぜひ足を運んでみてください！

#教養区分 #民間就活
#独学 #過年度
#地方大学 #海外留学

S・N
(事務系)
京都大学大学院
文学研究科



? 文部科学省を選んだ決め手は？

大学院で学問の難しさと喜びを、教育実習で教職の魅力と学校の課題を知り、子どもが学ぶ楽しさを実感し人生を豊かにできる社会にしたいと思ったから。

- 1 能楽部狂言会、能楽鑑賞
- 2 総務省、内閣府、マスコミ、教育
- 3 教育課程、教員養成、研究者支援

? 学生時代やっておいてよかったことは？

自分にとって大切なもの、熱中して楽しめる事は、人によって異なると思います。様々な人に出会う中で、自分が本当にやりたい事を見つけ、自分に正直に、想いや考えを他者に正面から伝える事を大切にして頂ければと思います。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

職員の方々が日本で暮らす「一人ひとり」の人間を大切にすることを意識しておられると感じたことが、決め手になりました。

#政治・国際区分
#民間就活 #独学
#地方大学



S・T
(事務系)
京都大学
法学部

? 後輩へのメッセージ

進路に迷うこともあるかと思いますが、人との対話が、自分のやりたいことを見つける1つのきっかけになります！是非、説明会などの機会を活かして、色々な職員の方に疑問をぶつけてみてください！

- 1 ランニングサークル
- 2 総務省自治、厚労省、インフラ
- 3 教育

#教養区分 #民間就活
#地方大学 #海外留学

T・H
(事務系)
京都大学
教育学部



? 文部科学省を選んだ決め手は？

もとより教育に関心があり、文部科学省で働くことを考えていました。他省庁とも迷いましたが、最後は自分が軸にしたいと考えた方を選びました。

- 1 ボランティア
- 2 厚生労働省、コンサル
- 3 教育

? 後輩へのメッセージ

すべての人に望んだ結果が返ってくるわけではありませんが、結果が返ってきた人は須らく精一杯頑張ってきた人たちだと思います。

工学区分 # 独学
地方大学

K・K
(施設系)

京都工芸繊維大学
工学部
デザイン建築学課程



? 文部科学省を選んだ決め手は？

事前面談会で、多くの職員の方が、人の幸せのために仕事をしていると話されていて、その姿勢に共感し一緒に働きたいと思ったから。

K.Kさんの
インタビュー
を読む！

P.27へ

- 1 まちづくりサークル、旅行
- 2 国家一般職、地方自治体
- 3 施設の長寿命化、文化行政

? 就職活動で大変だったことは？

もともと国家一般職、地方自治体の公務員を目指しており、総合職の問題演習や官庁訪問対策を全く行っておらず、最後の合格発表まで非常に不安な日々を過ごしていた。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

未来を創る科学技術分野に携わり、日本の発展に貢献できる仕事だから。特に、自分自身が従事していた理論的な基礎研究の振興に取り組めるから。

? 就職活動で大変だったことは？

研究と就職活動の両立が大変だった。特に、公務員は初受験だったため研究の合間に勉強時間を確保したり、民間就活の準備をすることに苦労した。一方、民間就活も行うことで視野が広がったことはとても良かった。



(技術系)

I・R

工学区分 # 民間就活

東京理科大学大学院
理工学研究科
物理学専攻

- 1 野球、プロ野球観戦
- 2 メーカー、IT系、コンサル
- 3 産学連携、科学技術振興

工学区分 # 民間就活
独学

S・T
(技術系)

東京理科大学
理工学研究科
物理学専攻



? 文部科学省を選んだ決め手は？

科学技術及び教育の観点から、日本の未来を創造したため。大学時代に量子技術の研究に従事した経験から、特に基礎研究の発展に貢献したいと考える。

? 就職活動で大変だったことは？

就職活動と研究活動を両立すること。私は実験系の研究室に所属しているため、研究活動に長い時間を費やす必要があった。そのため、実験の待ち時間に面接対策や試験勉強を行い、時間の有効活用を日々心掛けた。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

研究者が十分に研究を行い、その成果を社会に還元するためのサポート役となれること。文科省なら多様な観点から貢献できると考えている。

? 文部科学省で取り組みたいことは？

研究に関わる様々な関係者間の連携を強化する橋渡し役として、科学技術の発展を後押ししたい。また、枠に囚われずに幅広く学ぶことのできる研究教育環境を整備し、高度な専門性と幅広い視点を併せ持つ人材の育成を推進したい。



(技術系)

O・M

数物地区分 # 民間就活

早稲田大学大学院
創造理工学研究科

- 1 バンドサークル、鉱物収集
- 2 建設コンサル
- 3 科学技術の振興、人材育成

化生薬区分 # 独学
体育会

K・Y
(技術系)
東京大学大学院
理学系研究科
化学専攻



? 文部科学省を選んだ決め手は？

日本の総合的研究力、特に大学における研究推進に関して、俯瞰的に見た上で適切な政策を打出すことができると考えたため。

- 1 弓道部
- 2 経済産業省、環境省
- 3 科研費等の大学研究振興関係

? 文部科学省で取り組みたいことは？

基礎研究関係のみならず、応用技術開発や初中高等教育など横断的に様々な局課を経験したい。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

博士課程で研究する中で、日本の科学技術力の停滞に強い危機感を覚えました。この停滞感を打破するために教育、科学技術両方の視点から貢献するため。

? 文部科学省で取り組みたいことは？

資源に乏しい日本が今後も成長するには、イノベーションを継続的に創出し、技術力で他国と勝負しなければならない。そのために博士人材の育成、活躍を支え、産学連携を通して大学の優れた成果からイノベーションを創出したい。

化生薬区分 # 独学
地方大学 # 体育会

N・R
(技術系)
大阪大学大学院
基礎工学研究科
物質創成専攻



- 1 ゴルフ部、日本 100 名城巡り
- 2 アカデミアの研究者、経産省
- 3 産学官連携、科学技術人材の育成

化生薬区分 # 独学
地方大学 # 海外留学

I・D
(技術系)
東北大学工学部
化学・バイオ工学科



? 文部科学省を選んだ決め手は？

官庁訪問での職員の方の熱意に惹かれた。問題意識を持ち、取り組んでいる姿勢に胸を打たれ、大学院へ進学せずに就職しようと決められた。

- 1 民族舞踊、バイクツーリング
- 2 経済産業省、特許庁、コンサル
- 3 産学官連携、研究環境、

? 学生時代にやってよかったことは？

幅広く、興味の湧くことはとことんやったこと。途中の挫折経験も含めて全てが自分の成長に繋がっていると思う。学生団体、社会人サークル、県や市の職員の方と話をしてきたのは自分のキャリア形成に大きく影響を与えている。

コラム

面接会場に持っていくとよいもの

・ノートとペン。自分の興味関心・業務への疑問を面接の度に深めていくため、控室ではひたすらノートに面接の振り返りと感想を書きこんだ。(事務系・技術系)
・控室で摂取できる軽食やお菓子。夕方遅くまでかかるため。(事務系・技術系)
・糖分補給 & 癒し要員のミルクティー (事務系)
・時間をつぶせるものと化粧直し用のツール。事前面談会は一次試験前にあったのでデジタルペーパーに参考書と過去問を入れて行きました。あと面談が夕方～夜間帯までであること

を想定して、メイクは適宜直しましょう。普段は化粧を直さない(ズボラ)ので、うっかりメイク用品を持っていくのを忘れかけました。(事務系)

・ゼリー飲料 (事務系)

・栄養補助食品クッキー (小腹が空いたとき用) (技術系)

・熱意、自信 (技術系)

・本。待ち時間に携帯は触りづらかったので、私は大学の試験の勉強用の本を持って行きました。緊張で勉強にはならなかったけど手持ち無沙汰は解消できます。(技術系)

#工学区分

名古屋大学大学院
理学研究科 素粒子
宇宙物理学専攻
O・T
(技術系)

- 1 旅行、ドライブ、天体写真
- 2 特許庁、メーカー
- 3 科学技術振興、研究者支援

? 文部科学省を選んだ決め手は？

何かと軽視されがちな日本の基礎科学を盛り立て、世界に誇れる様な研究環境を整えていきたい思ったから。後は職場の雰囲気が決め手。

? 学生時代にやってよかったことは？

旅行や出張などの海外経験。日本とは全く違った文化、価値観、人に触れることで自らの考え方や視野が大きく広がったから。また、英語が全く通じない時やお金をたかれた時の対処などを通して人間的に強くなれる。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

研究者支援を行っているところと、基礎研究振興を行っているところ。特に前者については自分が研究者を断念したため、支える側になりたいと思った。



T・S
(技術系)

#化生薬区分 #独学

? 後輩へのメッセージ

自分の考えを論理的に話すことと、相手の話をよく聞くこと。どちらも同じくらい高いレベルで要求されるのが文部科学省な気がします。特に後者に気を付けるといいと思います。政策づくりはネゴシエーションだそうです。

- 1 読書・アニメ・マイナー語学
- 2 なし
- 3 研究者支援・基礎研究振興

#化生薬区分 #民間就活 #独学 #体育会

東京大学大学院
工学系研究科
化学生命工学専攻
N・S
(技術系)



? 文部科学省を選んだ決め手は？

職員訪問で職員の方々の熱い想いに触れたことです。疑問をぶつけて未来について意見を交わした時間が幸せで、文科省に行きたい気持ちが固まりました。

? 後輩へのメッセージ

熱中できることを見つけて全力で取り組むことが何よりも大事な気がします。公務員を目指したいと最初に思った時の自分の純粋な想いも大切だと感じます。

? 文部科学省を選んだ決め手は？

①扱う分野の幅広さ、②職場に溢れる熱意、です。今年は対面での面談が少なかったにも関わらず職員の皆様の熱意が強く伝わってきた事が印象的でした。



Y・Y
(技術系)
慶應義塾大学
薬学部 薬学科

#化生薬区分 #民間就活 #独学 #海外留学

? 後輩へのメッセージ

就活は自分の将来を真剣に考える大事な機会だと思います。納得のいく進路を決められるよう、考え抜いて、また楽しんでください。そして公務員の仕事に少しでも興味があれば、後悔のないようにぜひ行動を起こしてみてください。

- 1 舞台観劇
- 2 厚労省、製薬業界
- 3 科学技術の振興

●まずあなたの経歴を教えてください。

H氏：元々父親が教師で、かつ僕は日本史が好きだったので日本史教育に関心があって教育学部の教育実践・政策学コースに進みました。最初はこのうち教育実践への関心が強かったのですが、そのコースで教育政策に関する講義を受けている中で徐々に教育政策にも関心が向いていき、今度は「政策」の側面から教育政策について学びたいと思い公共政策大学院に進学したという次第です。

K氏：僕は中学校、高校と過ごす中で法学や政治学に漠然とした関心を持ち、そこから法律によって人の命や生活を支える仕事に就きたいと考え法学部に進学しました。大学入学後は、行政法のゼミ活動で現代の諸問題を解決する施策について議論、学習しました。

●なぜ文部科学省を志望したのか教えてください。

H氏：志望したのはこれまでちょっとだけですが関心を持って教育政策について勉強してきたので、せっかくならそれを十分に活かせる職に就きたいと思い、文部科学省を志望しました。だから、具体的に「理想の社会」像みたいなものを持って、その実現のために官庁に行くというよりは、自分の関心が教育政策における合意の形成にあって、それに主体的に携われる一つの職場として文部科学省を志望したということです。

K氏：経歴のところでも述べてしまいましたが、そもそも法律を用いて人の生活を支えたいと考えていたため行政の分野には進もうと決めていました。中でも、幼少期から身近に音楽があったため音楽教育に関心があったことや、国家として行う地方と都市部での教育や文化等へのアクセスのしやすさの格差は正に関心があったことから教育行政に携わりたいと考えるようになり志望した次第です。

●文部科学省で何をやりたいのか教えてください。

H氏：幅広く教育政策における合意形成に関心があるので特定の何かを成し遂げたいというものはありません。行政官としての専門性を早い段階で身に着けて、それを基に様々な課題解決に携われたらな、という漠然としています。そういう想いです。

K氏：僕の関心は音楽教育や、都市—地方間の格差は正と

いったところにありますが、具体的にこれをこうしたいというものはなく、まずは僕の関心の方向が正しいのかを改めて見極める必要があると考えております。そのためにも地方での勤務や海外留学を通して、必要な知識を学んだうえで、今の日本に必要なものを考えていきたいと思っています。

●文部科学省と自分の価値観のこういった点がマッチしていると思いますか。

H氏：文部科学省の職員の方々が政策の目標について一から考えてらっしゃるのが魅力的でした。教育の目標は恐らく百者百様で時代や地域によっても変化し得るものなので、それ故に常に目標そのものから議論し続け、広く合意を形成する必要があるのかなと思います。僕はそういう「どうあるべきか」自体が不安定なものを面白いと感じるので、それが合っていたかなと思います。

K氏：僕は行政官という国家全体に関わる仕事でありつつも、その政策の向く先である一人ひとりの国民に届く政策を行おうと考えていらっしゃる姿に非常に惹かれました。僕自身も法を通して一人ひとりの命や生活を支えるという目標がありますので、その点が合っているように感じています。

●最後に受験生への一言をお願いします。

H氏：このページを読んでいる方は少なからず文部科学省で働くことを志望していると思います。そこで、今一度ちゃんと考えて整理した方が良いかなと思うのは「なぜ文部科学省なのか？」ということです。例えば教育行政であれば、大きく言えば教師・教育委員会・文部科学省とアクターがいると思いますが、その中でなぜ国家レベルの文部科学省なのかということは、官庁訪問等を進めるうえでも、あるいは自分のキャリアパスを考えるうえでも比較的重要な点になると思います。

K氏：昨今転職のしやすい時代が来ておりますが、とはいえ20代という貴重な時間を過ごす場所を決める時期です。ご自身の価値観をただ見つめなおすだけでなく、ぜひ広く関心を持ってさまざまな職種について知り、やりきったぞと言える就活をしてください。

●まず、あなたの経歴を教えてください。

私は昔からものづくりで人に喜んでもらうことが好きだったので、小学生の頃から意匠系の建築士を志しており、大学も建築学科に進学しました。大学入学後にサークルで地域の公民館を改修させていただく機会があり、地域の人が日頃から集まる空間に変えることをコンセプトに設計を行い、実際に施工をしました。しかし、いざ建築を作ってみると、そんなに人が来る空間にならず、「形だけあっても、その建物を使う目的がなければ、人に使ってもらえないよな？」と形だけの建築設計に疑問を抱きました。

その結果、社会における建築の役割について考えるようになり、建築と人の関わりの歴史を探るため、建築史の勉強をはじめました。2年生になり進路を考えた際、人に根ざした建築をやりたいという思いが強かったため、設計士ではなく、市民の生活に根差した建築を作ることができる、市役所の職員を目指すことを決意しました。

さらに3年生の夏、サークルで地域のご当地おみくじを作るプロジェクトを担当し、建築以外の学生や、異世代の住民の方、行政の方と一緒にプロジェクトをするうちに、多視点からものづくりをする楽しさと、また、リアルな地域でものづくりをする中で、実際の地域問題を考慮する必要性を実感しました。これらサークルの経験を通じて、建築の社会性についてより興味を持つようになり、根本から建築のあり方について考えられる、国家公務員の仕事にも興味を持ち始めました。

しかし、総合職は学歴的に厳しいのではと思い、当初は一般職や市役所の受験を目指して、試験勉強を続けていました。コロナウィルスの影響で延期された試験のモチベーションを保つためにも、たまたま見つけた事前面談会に申し込んでみたところ、文部科学省が、自分が当初から大事にしていた、人の生活に基づいた仕事ができる場所であったこと、建築だけではなく、多視点から物事を捉えられる場所であったことが分かり、ここで働きたいと強く思いました。そして、当初目指していた市役所の仕事にも惹かれていましたが、国家公務員になることを決意しました。

●市役所の仕事にも惹かれていたとのことですが、どこが決め手となったのでしょうか。

建築の形を作るには、その建築の中身がどんなものであるかということを考えることが大切だとずっと思っていました。例えば、学校を設計するとなった時、その学校はどんな教育をする場所であるのかをよく知る必要があり、建築以外に教育の知識も必要だったりします。市役所は、建築技術職で応募していたため、基

本的には建築のスペシャリストを目指すことになります。でも文部科学の施設職は、他分野の業務や他の視点を持った人とも関わりながら、広い視点で建築を見ていくことができる仕事であり、そこに魅力を感じたことが決め手です。

●文部科学省に入省してやりたいことを教えてください。

ハードだけにとらわれない建築について考えてみたいです。例えば、地域の人口が減っていたり、建物が古くなってたりして、その利用価値が低下していたりする公共施設は数多く存在しています。こういった公共施設は、ハードだけで比べると、新しい施設に劣っているように見えます。だから、古い施設は建て壊されたり、古さを隠すように改修されることが多いのですが、もっと広い視点で古い公共施設を見てみると、新しい施設にはない利点もあったりします。実際、なんの変哲もないように見える学校も、その地域のその学校に通った人にとっては、思い出の詰まった学校であり、地域の象徴のような存在になっているということもあります。そういったハードだけでは分からない部分にも目を向けることができ、それを実際の建築に形として還元できるような、総合的に建築を考えられる人になりたいと考えています。

●文部科学省と自分の価値観のどういった点がマッチしていると思いますか。

元々、形ベースの建築ではなくて、人に基づいた建築がやりたくて、それができるのが文部科学省だと思っています。文部科学省には、色んな分野を専門に持つ職員さんがいらっしゃいますが、共通して人というものを第一に考えているように事前面談会で、すごく感じました。他の企業や自治体の面接では、どうしても言葉を作っているような感じがあったのですが、文部科学省の面接は、職員さんの姿勢が自分と近かったため、無理することなく全部自分の言葉で話すことができ、自分の価値観とあっているなど感じました。

●最後に就活生に一言お願いします。

私は理系学部卒、地方大学、説明会にも行けていない…という不利な状況で官庁訪問に挑みましたが、文部科学省の職員の方は、どんな学生の話でも、しっかり聞いて下さいます。就職活動では、偽らずに等身大の自分を表現することが大切だと思います。自分と向き合って、自分の言葉で思いを伝えることができるようになれば、きっと納得のいく結果になると思います！

最後までお読みいただきありがとうございました！

自分の経験とその経験
を通じて得た能力を魅
力的に伝えましょう！

進む道を決める前に、
可能な限り多くの道を知ると良いでしょう。

大変な状況ですが、無理せず体調に気を付けて頑張ってください！

就職活動中のお酒は程々にしましょう。

自分の気持ちと
努力を信じて頑張ってください！

今の時間は貴重です。
反省しても後悔ないよう頑張ってください。

就活は自分の将来のためなので、自分らしく頑張ってください！

様々な視点から将来を考え、自分の進路決定に活かして下さい！

就職活動では、自分の「思い」を大切にしてください！

新しい就活スタイルで戸惑いもあるでしょうが頑張ってください！

楽しみを見出すことが就職活動を乗り切るコツです！

職員訪問、インターンシップを積極的に活用してください！

心配事あればすぐにメールください！いつでも力になります！

みんなも文部科学省と一緒に日本を変革しましょう！

強い信念と初心を忘れずに！

一足先に文部科学省で待っています。

自分の声に正直に、自分も選ぶ側だと忘れずに楽しみましょう。

体調管理だけは気をつけて！応援してます！

為さねば成らぬ

本省のどこかに佇む生涯学習のマスコットキャラの名前はマナビィ



製作：内定者の声 製作グループ

※本冊子の内容を無断で複製したりネット上に公開したりしないでください。

※本冊子を転売することは禁止します。

※本冊子の内容は、内定者独自の調査・考察に基づいており、省の見解とは異なる場合があります。

〒 100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 2 号
URL: <http://www.mext.go.jp/>

採用情報はここから！



採用・キャリア情報
Twitter



採用・キャリア情報
Facebook

Contact us!

内定者との直通メールアドレス

mext2021@gmail.com

相談があればお気軽にご連絡ください！

※ 4 月以降はメールでのご要望を受け付けられない場合がございます。